

南北滿洲、露領沿海州及山東ニ於ケル
東洋拓殖會社並ニ其關係會社ノ事業

一 東洋拓殖會社ノ直接投資セルモノ

甲 東省實業株式會社 本社奉天

イ 資本金參百萬圓 拂込七拾五萬圓

一株金額五拾圓 拂込十二月五十錢

ロ 重役日本人十二支 邦人二株主日本人三三八支 邦人七〇

ハ 主タル營業課目

各種生産品及不動産其他確實ナル担保アル貸付
並ニ手形貸、各種生産品及不動産ノ賣買並ニ其仲
介、諸調査鑑定並ニ設計、信託業並ニ保証、貸付
ヲ目的トスル家屋ノ建設、轉賣又ハ貸付ヲ目的ト

スル土地建物ノ買入銷却、諸株式債券ノ應募
引受、各種拓殖事業

二、大正七年五月開業

ホ、最近配當年八分

ハ、東拓ニ於テ株式四分ノ一ヲ引受並ニ三年間持株、
配當五分ニ制限ス

乙、北滿電氣株式會社 本社哈爾濱

イ、資本金百二十萬圓、押込六拾萬圓、一株金額

五拾圓、押込二十五圓

ロ、重役日本人六、露國人三、

ハ、主タル營業課目

ハルビン市及其近郊ニ於ケル點燈、電力ノ供給、電

氣器具及材料ノ販賣、排汽利用上ノ附帶事業、
其他一切ノ電氣事業

二、大正七年四月開業（既設會社引繼）

ホ、最近ノ配當年一割二分

ハ、將來ノ施設 動力ノ供給及電車經營

ト、東拓ニ於テ株式四分ノ一ヲ引受ク

丙、中東海林實業公司 本社哈爾濱、事業地海林

イ、資本金參百萬圓、押込百五十萬圓

ロ、日支兩國人ヲ以テ組織シ、東清鐵道沿線及松

花江沿岸地方ニ於ケル森林ノ伐採、礦山ノ採掘

并ニ木材礦物ノ運輸及販賣ヲ目的トス

ハ、大正八年四月ヨリ經營（既設事業引繼）

二 東拓ニ於テ株式半数引受並ニ資金供給

二 東省實業會社ニヨリ投資經營ノモノ

甲、北滿運輸公司 本店哈爾賓

イ、資本金貳百萬圓 拂込五十萬圓

ロ、日本人五名組合組織

ハ、黑龍江及松花江ノ両江ニテ船舶運輸並ニ之ニ附

帶ノ營業ヲナス

ニ、大正八年四月ヨリ開始（從來經營ノモノヲ引継）

ホ、東省出資三分ノ一

乙、大陸實業株式會社 本社奉天 工場大連

イ、資本金貳百萬圓 拂込五十萬圓 一株五十圓

拂込十二月五十錢

ロ、南北滿洲朝鮮山東地方ニ於テ土管煉瓦屋
根瓦陶磁器セメント、スラッグブロック等ノ製造販
賣並ニ附帶事業

ハ、大正八年三月ヨリ開始（從來經營セルモノ）

ニ、東省引受株一万一千七百株

丙、北滿倉庫株式會社 本社哈爾賓

イ、資本金五十萬圓 拂込十二万五千圓 一株金五十圓

拂込金十二円五十錢

ロ、一般倉庫業、外金融運送委託賣買等

ハ、東省引受株四千四百株

丁、株式會社瑞祥号 本社奉天

イ、資本金五十萬圓 拂込十二万五千圓 一株金五十圓

挿込十二月五十銭

口 土地並ニ土地ノ権利ヲ担保トスル資金ノ貸付、青田
貸並ニ農産品ノ金融、粗ノ先物並ニ現物貸付、土地
ノ改良事業ニ對スル資金ノ貸付、精米業ノ經營、
米ノ販賣並ニ委託販賣、農具種子肥料其ノ他
農業經營上必要ナル物品ノ販賣並ニ貸付、土地
ノ經營並ニ水利事業、其他必要ナル附帶事業

ハ 大正八年四月開始

ニ 東省引受三千五十株

戊 石灰セメント株式會社 本社奉天

イ 資本金五十萬圓 全額挿込 一株金五十圓

ロ 石灰セメントノ製造販賣、石灰セメントヲ原料トスル

加工品ノ製造販賣、同種類ノ事業ニ投資シ若クハ株式ノ所有、其他附帶事業

ハ 東省引受株 五千五百株

己 富士製粉所（組合） 本社工場 浦塩

イ 資本金五十萬圓

ロ 東省持分十分ノ七

庚 富士製鐵所（組合） 本店平壤

イ 資本金百二十萬圓 挿込三十萬圓

ロ 製鐵事業

ハ 東省引受四分ノ一

以上ハ凡テ事業開始セルモノナリ

猶最近創業ノ手配成レルモノ左ノ如シ

一、南北滿洲倉庫會社

資本金參百萬円ノ見込

ニ、セソント會社

資本金參百萬円ノ見込

三、山東烟草會社

資本金貳百萬円

四、東蒙開墾株式會社

資本金五百萬円ノ見込

五、ハルビンニ於ケル上下水工事

資本金壹千萬円ノ見込

以上

極東實業會社設立計畫之圖

九月九日中日、鮮銀、東拓間、協議要綱

甲、資本金ハ留建ニテ異議ナキヤ

決議 資本金ハ留建トスルコト

乙、露國人側ト、會見ニ於ケル會社設立ノ要

点並ニ設立後事業經營ノ要綱ニ關シ未

ダ何等ノ了解ヲ遂ケス例ハ、兩方株數ノ割合

其讓渡ノ制限、重役ノ數等先方希望ノ通

リニテ異存ナキヤ

決議 株式ノ割當ハ日露折半ノコト

讓渡ノ制限ハ定款ニ通リトスルコト

重役ノ數ハ日露折半ニテ

但シ社長及專務ハ成ルルノ日本側ヨリ